

年頭のご挨拶

神奈川歯科医師国民  
健康保険組合理事長

小澤 孜

新年明けましておめでと  
うございます。

平成31年の年頭にあたり、被保険者の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年10月、ノーベル生理学・医学賞に京都大学特別教授本庶佑氏及びテキサス大学がんセンターのジェームズ・アリソン博士が受賞されました。免疫にブレーキをかけるPD-1やCTLA-4の働きを抑え、免疫細胞を活性化することでがん細胞を攻撃できるという発想に対する受賞でありました。臨床面では「オプジーボ」という薬品名で、平成26年から悪性黒色腫を適応として保険適用され、薬価は体重60kgの人で、一回当たり133万円、一年間で約3500円でありました。27年には非小細胞肺がんに効能追加が承認され、29年には、売り上げ急増に伴い薬価は50%引き下げとなっております。

今は適用が腎細胞がん、



ホジキンリンパ腫、頭頸部がんなど7種にまで拡大され、薬価もさらに減額傾向にありますが高額薬剤には変わりありません。副作用もあり、延命効果も5年生存率が5パーセントから16%に上がったとか、効くのは全体の二割強に限られるようであり、高額となる医薬品の保険適用は保険財政を極端に圧迫するものであり、オプジーボ以外の高額薬剤が保険適用となっており、今後の組合の財政力強化が課題となっております。

本年も被保険者の皆様ご安心してお過ごしただけです。本年も被保険者の皆様ご安心してお過ごしただけです。本年も被保険者の皆様ご安心してお過ごしただけです。

新年のご挨拶

神奈川歯科医師  
信用組合理事長

後藤 哲哉

新年明けましておめでと  
うございます。組合員並びに会員の皆様には平素より当組合に対してご支援、ご協力を賜り役員一同、厚く御礼申し上げます。

今年天皇陛下下の譲位が行われ、5月1日より新年号となりますが、当組合はこの記念すべき年度の来年2月に、創立70年を迎えることとなりました。これは長年にわたり先生方にご愛顧、ご協力をいただいた賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。今後「歯科医師」の名を掲げる国内唯一の金融機関としての自負を持ち、皆様のご期待に沿えるよう努力してまいります。

さて、経済環境に目を向けますと、日本銀行のマイナス金利政策は継続され、長期金利のゼロ%誘導目標の設定は、金融機関における資金運用収益の低下という副作用として表れております。このような状況から、当組合も金融機関の本業である貸出金の増加を目指し



て、利益の確保に努めているところであります。厳しい環境が長期間に及んでいますがおかげさまで、5年連続で貸出金利高の増加を見ており、収益にも一定の成果を得ております。

一方、歯科業界においては、将来における歯科医師の需給問題や、歯科保健医療ビジョンについて議論されており、在宅医療や地域包括ケアへの変化が進んでいます。環境の変化はスピードを速めており、これを見極めながら皆様のニーズに応えられるよう取り組んでまいりますので、今後とも関係各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆さまのご多幸、ご健勝を祈念させていただき年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

株式会社神歯信栄サービス  
代表取締役社長

西野 一紘

平成最後の年の新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

永年、神奈川歯科医師会と共に会員の皆様を支えられて参りました(株)神歯信栄サービスは昨年、創立40周年という記念すべき節目の年を迎えることができました。会社設立以来、会員の皆様の歯科医療経営を支える各種保険取扱代理店として、本会の福祉共済制度を補う役割を担ってまいりました。今日まで順調に業績を伸ばすことができました。本会ははじめ会員の皆様のご理解とご支援があつてこそと、改めて深く感謝申し上げます。

社会情勢の変化と共に保険の種目も内容も、人々のニーズに即応すべくリニューアルされて参りましたが、本会の関係団体として顧客が歯科医師会会員に特化している弊社においては、特に歯科医療経営に焦点を当てた「デンタル機器安心プラン」損害保険が最



近大愛好評を頂いてまいりました。

また本会との共催事業として地域歯科医師会を単位として開催してまいりました「歯科医療経営セミナー」も数多くの興味あるテーマで開催を重ね、すでに40回を超える開催を数えております。

関係団体の中では唯一株式会社である弊社は、これからも保険代理店という枠にとどまらず本会事業をサポートする役割を果していく所存ですが、地球温暖化による近年の自然災害の多発と規模の増大は、改めてリスクに備える「保険」の重要性を再認識させるに余りあります。

「備えあれば憂いなし」本年も信栄サービスを宜しくお願いいたします。